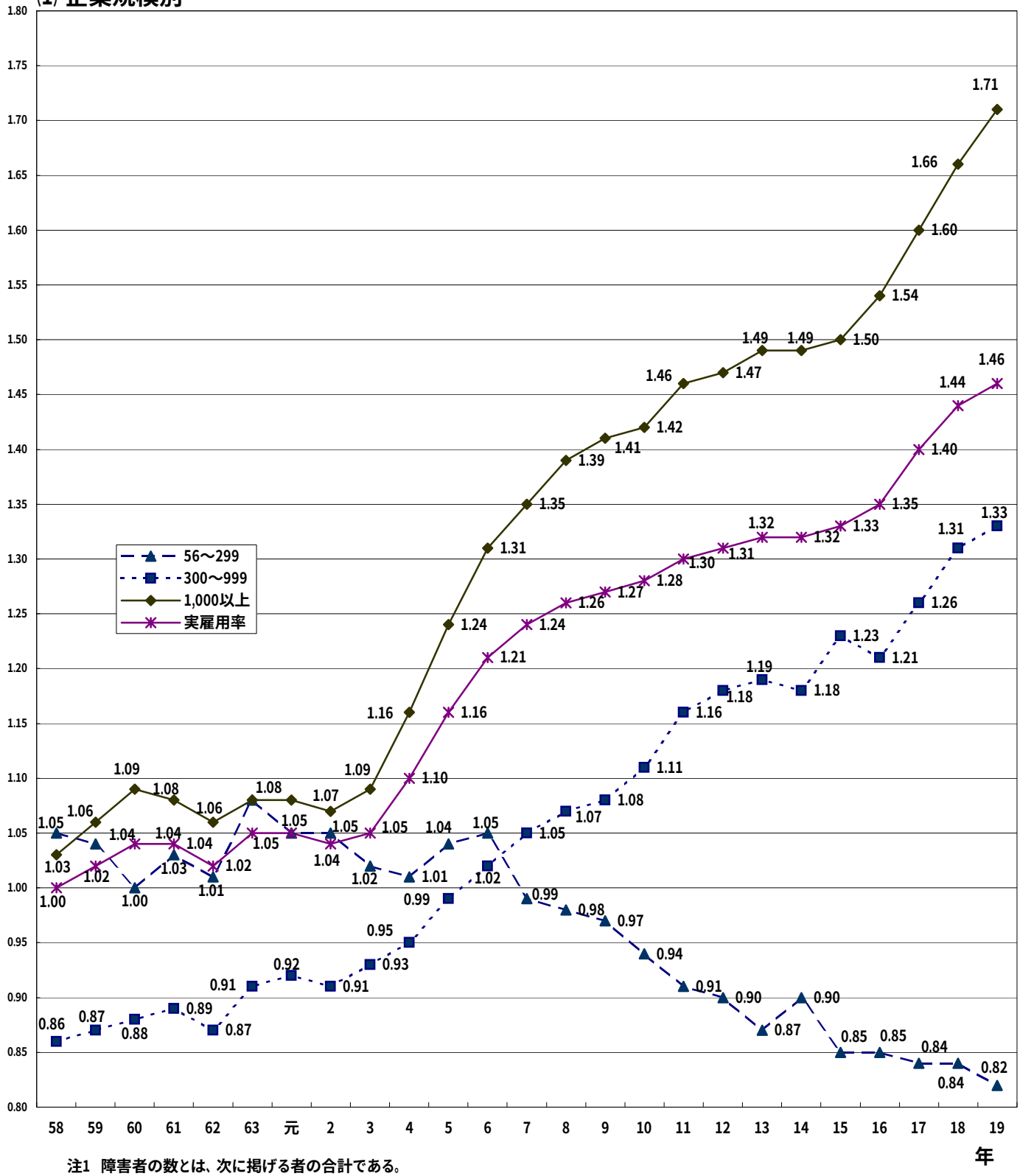
2　民間企業における実雇用率の推移（グラフ）

(1) 企業規模別

各年6月1日現在



注1　障害者の数とは、次に掲げる者の合計である。

～昭和62年　身体障害者（重度身体障害者はダブルカウント）

昭和63年～平成4年　身体障害者（重度身体障害者はダブルカウント）、知的障害者

平成5年～　身体障害者（重度身体障害者はダブルカウント）、
知的障害者（重度知的障害者はダブルカウント）、
重度身体障害者又は重度知的障害者である短時間労働者

平成18年～　精神障害者又は、精神障害者である短時間労働者（短時間労働者は0.5カウント）
（精神障害者保健福祉手帳所持者）が加わった。

注2　昭和62年までは「67人～99人」、昭和63年から平成10年までは「63人～99人」